

MedCSC新体制について

第9回医療サイバーセキュリティ協議会

2022/6/20

医療サイバーセキュリティ協議会（Medical Cybersecurity Council: MedCSC）の概要

医療業界の重要エンティティのサイバー防衛力向上を支援する会員共益型の協議会

～医療業界（医療施設、電子カル、SIer、医機製販業など）の共助組織として、**業界全体のサイバーセキュリティリスクの実効的軽減を実現する**～

MedCSCの沿革

医療現場のサイバーセキュリティに憂いを持つ有志が集結

医療施設と医療機器ベンダーの適切な議論の場を提供

医療業界全体のサイバー成熟度を向上させる

MedCSCの活動目標

① 医療施設のサイバー成熟度向上支援

② 業界全体のサイバー対応力の底上げ

③ リスクコミュニケーション推進

活動拡大と社会関心増大

協議会の主な活動	内容
第1回座談会 2019/09	医療機器ベンダーサイバーセキュリティ座談会として発足 現状の課題と基本趣旨講演
第2回座談会 2019/12	現状の共有、講演、議論 医療機器ハッキングテストの提案
第3回協議会 2020/02	病院におけるセキュリティ対応状況の共有 初の病院での開催、病院見学会
第4回協議会 2020/10	講演：医療機器セキュリティのレギュレーション課題について 講演：病院でのサイバーセキュリティの取り組み紹介
第5回協議会 2021/02	講演：医療機器ベンダー-SIRT(CSIRT/PSIRT)の運営紹介 提案：インシデント訓練について 演習：医療業界対象のインシデント訓練（ボードゲーム）
第6回協議会 2021/05	病院、SIer、HISベンダー、医療機器ベンダーの混成チームで病院で発生したサイバーインシデントの対処をシミュレーション訓練 https://medcsc.org/boardgame
第7回協議会 2021/09	討論：医療機器ベンダー視点のギャップと医療機関視点のギャップ
第8回協議会 2022/01	情報交換ワークショップ 講演：PKIの基礎と医療分野への適用（講演） 講演：3省ガイドラインの改訂の影響（講演）
第1回スピンオフ座談会 2022/02	TLP:REDによる病院、医療機器ベンダーの課題討論
第2回スピンオフ座談会 2022/3	医療機器ベンダーのあるべき姿について徹底議論
第9回協議会 2022/06/20	一般社団法人として社員総会の位置づけ 新体制の説明、病院におけるサイバーインシデント対応体験に基づくワークショップ

経営層のリーダシップ啓発 アセスメントとロードマップ策定 病院間の共助推進

サイバーBCP、インシデント対応→セキュリティ運用体制整備、インテリジェンスの活用

医療施設のサイバー成熟度向上支援

医療セキュリティ人材育成

地域・業界で人材共有

サプライチェーンセキュリティガバナンス構築

非競争領域でのセキュリティコミュニケーション推進

業界全体のサイバー対応力の底上げ

医療施設評価

医療サプライヤー評価

セキュリティ認証制度

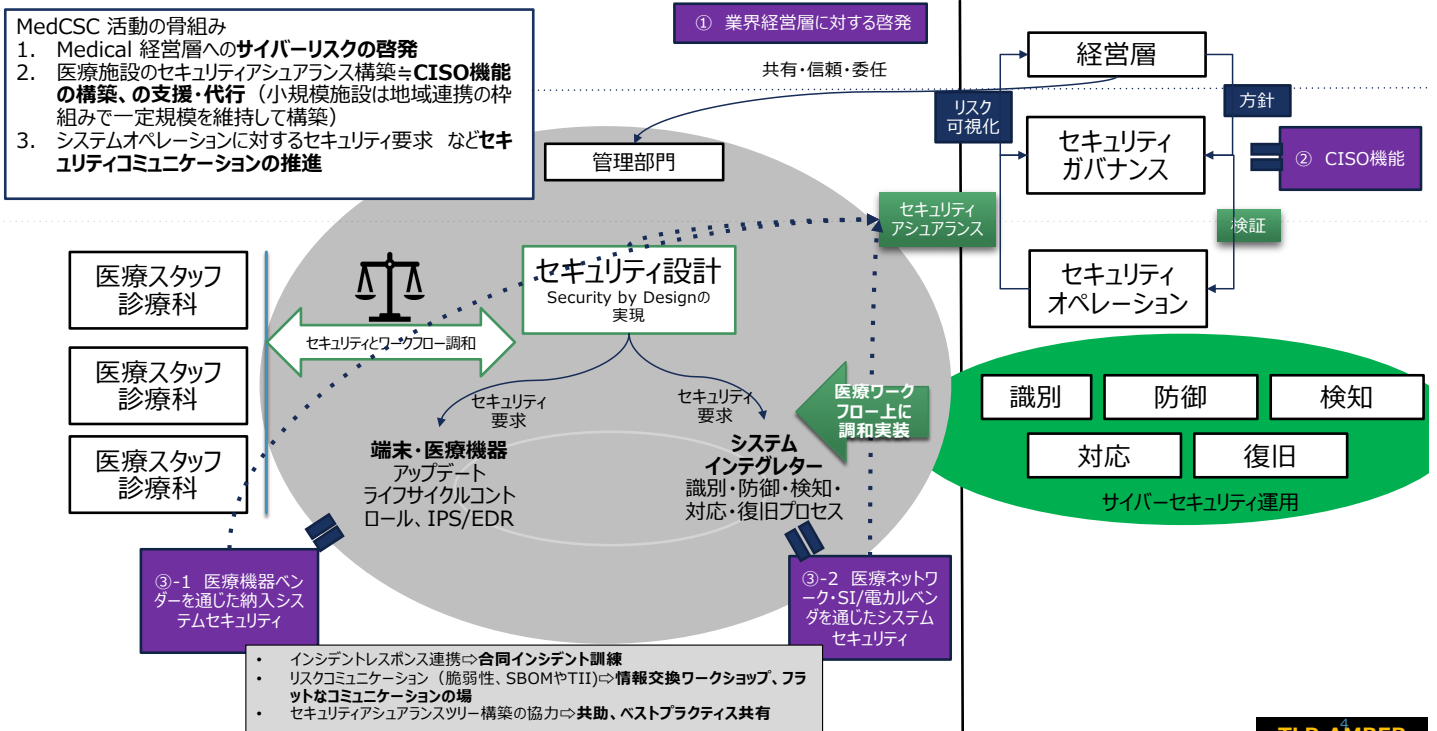
リスクコミュニケーション推進

- サイバーセキュリティ対応は組織防衛……

- ⇒経営層のリーダーシップが必須
- ⇒CISOの設置と権限移譲

- インシデントを減らすためには……

- ⇒相互コミュニケーションにより業界防衛を実現していく
- ⇒攻撃者が狙いにくい業界へ成長させる



医療業界が適切にサイバー対応力を向上させるために

医療業界の全ステークホルダーが連携して医療防衛を行う能力を身につけ、サイバーリスク制御による医療の安心・安全と安定的提供の実現する

自助



医療業界の重要ステークホルダーのセキュリティレベル（組織、製品、サービス）向上を支援

医療施設の自発的サイバー対応レベルの向上を支援
・セキュリティガバナンス構築、サイバーBCP、地域連携

医療機関へのサプライヤーの、製品・サービスのセキュリティ対応レベルの向上の支援
・医療全体でのセキュリティアシュアランスの構築
・セキュリティ要求に対する責務

共助



医療・サプライチェーン一体となったサイバーリスクの実効的削減を目的とした活動と対応体制の構築、運営
・非競争領域でのリスクコミュニケーション
・セキュリティ情報交換ワークショップ

啓発、セキュリティオペレーション検証の支援

・インシデント訓練の実施
・平時の脆弱性対応

公助



応急的な措置や中長期的なロードマップに基づき、補助金を正しく使える能力を身につける

医療のサイバーリスク対応に対する環境整備
・政府・官公庁との連携

医療セキュリティ人材不足の解消
・セキュリティ人材（医療情報技師）育成

一般社団法人 役員メンバー

2022/6/21 一般社団法人 医療サイバーセキュリティ協議会 として発足



理事長
村井勝
・慶応義塾大学 名誉教授
・元慶応義塾大学病院病院長



常任理事（病院担当）
鳥飼幸太
・群馬大学医学部付属病院 システム統合センター



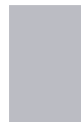
常任理事（政策担当）
松山征嗣
・トレントマイクロ株式会社
・医療機器サイバーセキュリティ協議会 共同発起人



常任理事（戦略担当）
鈴木克明
・医療機器サイバーセキュリティ協議会 共同発起人
・オリンパス株式会社



理事（医療情報系）
社員総会にて選任



理事（医療機器系）
社員総会にて選任



事務局長

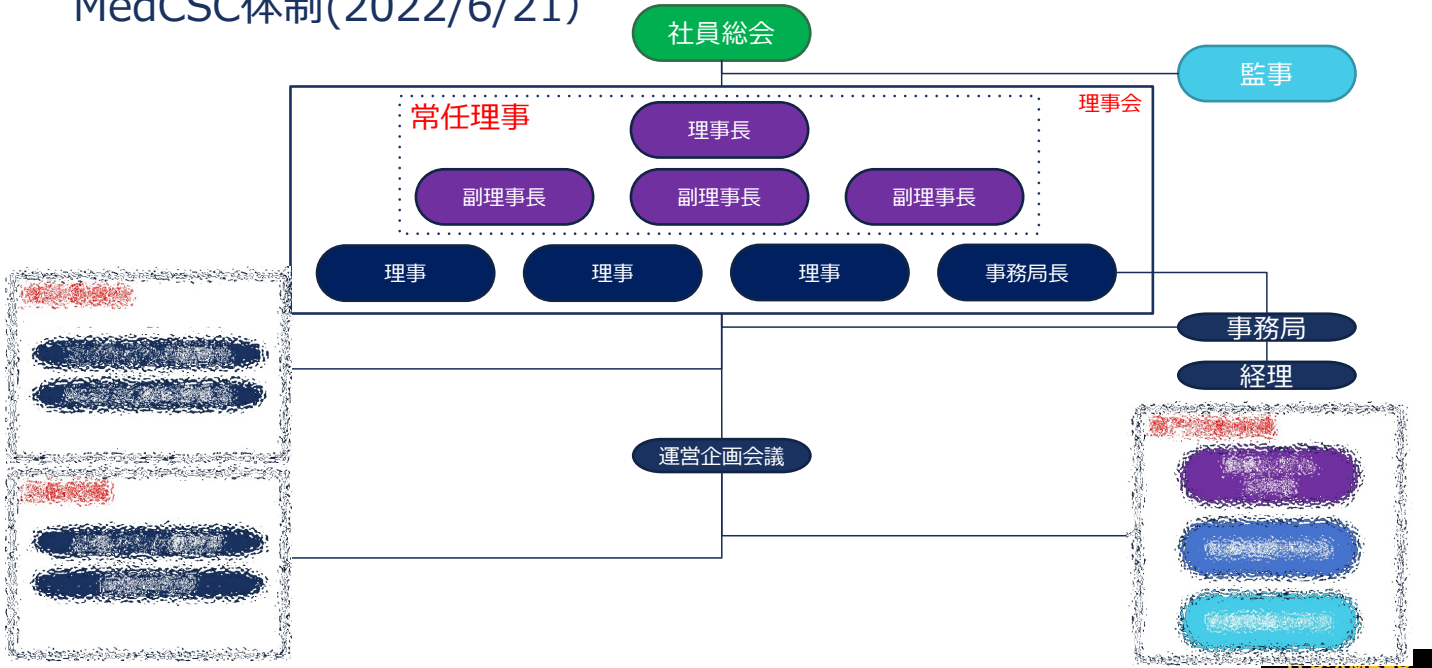


顧問
三木誠
・東京医科大学 名誉教授



監事
北村正仁
・関西国際大学 教授

MedCSC体制(2022/6/21)



一般社団法人化について（定款案より抜粋）

企業・団体による加入が原則。理事会の承認に基づき個人の入会も可能

2022/6/21以降、従来の協議会会員は、2022/12末までに「2023年度以降の属性（下記）」、もしくは「退会」を申し出ることとする。申し出がない場合はB会員とする。

執行部・協議会職員…協議会執行部・事務局、セキュリティ共助環境の構築、維持、運営、改善。会費の適切な運用と開示。

A会員…共助対象となる医療施設。協議会・講演、座談会などのイベントへの参加、医療機関のセキュリティ向上共助支援、見学会などへの参加。会費（協議会運営資金）の供出。

B会員…医療サプライヤー。共助の枠組みへの貢献、医療業界におけるセキュリティ動向や情報収集を目的とした医療機関以外の団体、協議会・講演・座談会などイベントへの参加。会費（協議会運営資金）の供出

賛助会員…協議会の業務提携に基づく会員資格、協議会・講演・座談会などイベントへの参加、協議会運営資金の提供

オブザーバー…官公庁、他の任意団体による会員資格、協議会・講演・座談会などイベントへの参加、共助組織の適切な発展を目的とした様々な助言、支援、活動を要請

このうち、執行部・協議会職員、AB会員、賛助会員、オブザーバーは一般社団法人医療サイバーセキュリティ協議会の社員となる資格を有す。

会員種別	年会費	対象	権利・義務
執行部 協議会 職員	-----	協議会執行 理事/ 監事/ 顧問など	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティガバナンス構築支援提供 情報交換ワークショップ（仮称）の運営 協議会・座談会などの開催・運営
A会員	診療所 20,000円/年 200床未満 100,000円/年 400床未満 150,000円/年 400床以上 200,000円/年	医療機関 （共助対象）	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティガバナンス支援要請 情報交換ワークショップ（仮称）への参加 協議会・座談会・イベントへの参加
B会員	法人正会員 100,000円/年 個人正会員 5,000円/年	医療機関に対する サプライヤー/ 個人	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換ワークショップ（仮称）への参加義務 協議会・座談会・イベントへの参加
賛助会員	法人・個人賛助会員	協議会との 業務提携等に基づく 会員資格	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ向上のための情報交換ワークショップへの参加 協議会・座談会・イベントへの参加
オブザーバ ー	理事会の決議による原則無償	官公庁/ 任意団体メンバー	<ul style="list-style-type: none"> 執行部に準ずる